

現役・OB・協賛団体が一丸となる

友 弟

発行所
友愛青年連盟
東京都文京区音羽1-7-1
電話 東京(941)2801
発行人 渡部文雄
編集人 田中恭一
定価 1部70円

われらは、自らの尊厳にためめ、相互の利益を尊重し僅か光明を友愛の金糸を現に運送する。
われらは、民主主義の概念を発展のために、金糸主義を排除し、日本国民として公正な意見を確立する。
われらは、科学技術の振興と生産の増強をはかり健康で文化的な福祉基盤を、建設的に促進する。
われらは、全地球の人間同様の、がりのために国際連帯の意義を費もつて世界平和と人類の福祉に寄与する。

「実の生る交流」を求めて

今回の使節団は、A班（マレーシア、シンガポール、香港）、B班（タイ、インドネシア）の二班に分けて派遣定。一は(1)毎年、定期開航しているアジエーターの五五年、廣闊化について参加する各諸国年団体の意見を聴取し、セミナーの表を図る(2)ASEAN諸国の政治経済情勢、国防等の現状を視察したった項目を大きな目的としている。第五次使節の大きな成果である。

(関記事三画)

二月六日午前、新東京国際空
五次友愛東南アジア使節団
たる使節団の派遣、そして六回の
アジア青年指導者セミナーの開催

班の二面を構成しており、この使団は班を脱出した。この班は形勢相図長江（元幹事）以下二名、B班は三（相談役）以下八人で、各別の日程と国員は異なるのであり得る。

「実の若き交流」が望まれる。これまで一四回わ東南アジア諸国の友好団体との間

一九七七年発表された福
クリン（マラ宣司）に盛
また「心むた交流」は
や企業にも外交・経済交流
表現が困難であると思われる
ち論人の往来による相互理
有効な一手だが、これら
すして、具体的集客を
て行かなければならないと

マである。二世をこえ、連りについての業績を讃へ、午後、四時半に終了した。

【北海道大会】

活動を通じ社会人としてのやりとけと目的を確立した人々、組織社会に通用、生きていけるべきで、これを受け、時勢と訴えた。

〔関東大会〕

開業セミナー 関東大会は二月二日、三日にかけて栃木県青年会館で開催された。

二日、午後六時から開会式が始められ、渡部文雄委員長、関東大会実行委員長吉沢繁一君、来賓として宇都宮支部顧問平塚行男先輩らの挨拶・謝辞があった。

開会式に引き続いて、本部事務局次長松井壮二君より、関東大会

全体会議で黨の集約を行った。
午後一時半より講演集会を開き、増田道保開閣相談役（宇都宮市長）による講演、続いて鳩山威一郎会長による会員の活動に対する激励、協賛団体等に対する謝辞、最後に、組織工学研究所長系川英夫氏による「明日の日本を考える」と題して、今日の我々が直面するさまざまな問題を提示する。

果は会は、五月五日から三日間にわたって開催された。同大会では、講義集会、札幌市内第幾会館で二日間の講義、また、講義集会を、二日間の西日八木樹の北海道愛山荘で開いた。

講義集会は、講師に口廣謙三氏（大友義）を迎え、浜田恵治中野の司会がすすめた。加藤は講演で、地域社会での諸の

さの一年のヨーロッパで活体実験を受けて、今の国を救うために、一議論して、講義集会で、植山威、郎会、抄野、アガカスナ、問題の感に、國難勢の中にも、と及ぼす。困難時勢にある加藤は、友愛助に遭しては、びけた。

使命はたした訪中団

中華全國青年連合会主席と会談

昨年度からめられた由とて、代表大倉組副委員長胡敬文氏、
交流者美に前置せしめ、第 二 中国北京友好協会副会長齊文氏
二日各友好親愛篤情を要領団 を表敬訪問した。鳩山氏夫妻該
の深米一団以下、一八は二月 (同団顧問) は、一月五日に合
一〇日から、七日までの日、開遊事二面
中華青年連合会の招きを受け 第二次訪問は、月〇日夕刻
訪中、胡敬文胡齊立席と協 到北京空港到着、宿舎の北京友
談し、同連合会の方角より友 誼賓館に入った。これを歓迎し
を会した。同日また、全国人民 視察の後、二日列車で天津
へ移動した。同日、四日蘭州と 二日、再び北京へ帰る筈と
と、一七日から鳩山氏等 午後九時迄に新賓國際港へ
に新賓國際港へ 帰着した。同団の開先の主も
の北京、通華大等、(日語) 工場、天安門広等、万の長
城、明の十三陵、二日役中

中国古典パレ、中華全国青年連合会本部訪問、人民大会堂に胡厥文氏表敬、天壇公園、故宮、頤和園、動物園、二六日夜は、胡啓席他関係者三〇名を招き宴会会を催した。

なお、団長と井上尹副団長日程を北京で滞在了た。

精神も貧しくなる。しかし、お金に豊かになっても精神は豊かにならない」といわれる。

半流意識九〇%以上という今日、
唯かに物質は豊かになり、満足度
は高いが、それと反比例して人の
心が荒んできている。精神的余裕
が失われているのではないかと◆
不正末期に、作家菊地寛は「百年
後の人間がそれを争奪たとは思
えない」と言った。物は豊かにな
っても人の心は豊かになつていな

と夢想が二つにまがらない◆
 〇〇年代がどのような時代になる
 か、結局、人間を見るならば、菊
 寛の予想と変わらない答えにな
 るように思う。つまり、われわれ
 は、幸福を感じさせる豊かな時間
 空間を喪失しているからである
 現代社会は、新幹線と蒸気機関

との関係に代表されるように、時
々の競争である。ゆつくりと風景
ながめながら、ガッタンゴットン
とゆられて走るSよりも、短
距離を走りきる新幹線
の方が良しとされている。長時間
かけてのんびり旅行は現代には
かないらしい◆のんびりする
は息抜きのためとしてしか考え

れない人々よ、おいしい料理は時間かけてゆつり煮るといことをわすれているのではないかな。最近、朝のラッシュを避けて、通勤電車に乗ることを試みた。つもは超接近の人の顔や頭上の雑誌の広告だけが目に入ったものだが、その目は、窓から外の景がゆづくりと流れていった。見

ものすべてが新鮮に見える、小旅をしっている気分になり、感激しました。余裕をもってみるの、そうでない状態でみるのとでは、健康な時と病気の時ぐらいい差があるのだ◆幸福か否かは物質ではなく心の豊かさで決まる。物は二辺倒の「ものさし」は、もう時間と空間のメモリがある

「ものさし」が必要な時代に
 った◆「関白宣言」で辨を朗
 た七〇年代に代って、八〇年代
 「ゆとり宣言」を流行させた
 (まねの)

(美ちん)

格調ある人の、格調ある香り。

「ヌード」紳士の化粧品



●メナードは美容社員があなたの鏡台までお届けします。

美しさに まごころこめて…
メナード化粧品

市川染五郎

